



写真提供：国土交通省 九州地方整備局



新国富指標を用いた地域経営 ～持続可能で豊かな地域づくり～

環境問題や福祉・保健への意識の高まりに伴い、GDP(国内総生産)では測れない国民(市民)生活の幸せにつながる健康や自然といった「みえないものの価値」を測るために「新国富指標」が導入され、持続可能な発展目標「SDGs」の達成度合い、そして地域の豊かさを捉えるための手がかりとして活用されています。

一方で、持続可能なまちづくりに取り組むために、何をし、どう評価すればよいかと疑問の声も聞かれます。

本セミナーでは、新国富指標を用いたSDGs達成への取り組みを紹介しつつ、今後まとめる総合計画やまちづくり戦略等における「新国富指標」導入のヒントを提供します。

日時 令和4年10月6日[木] 13:00～17:00 (開場 12:00)

会場 リファレンス 駅東ビル貸会議室(3F)H-2会議室

[定員] 会場100名
Web200名
受講無料 ※申込方法は裏面をご確認願います。

内容

挨拶 13:00

【開会挨拶】 (一社)九州地域づくり協会 理事長

田中 慎一郎

【来賓挨拶】 国土交通省 九州地方整備局 副局長

赤松 忠幸 氏

基調講演 13:10～14:00

◆「新国富指標によるSDGs目標の優先度」

九州大学 工学研究院 教授

馬奈木 俊介 氏

事例発表 14:00～15:00

◆「地域経営とまちづくり」

九州地方整備局 建政部 都市調整官

松田 純一 氏

◆「中間市が取り組む人とまち再生力日本一」

中間市 市長

福田 健次 氏

◆「国東市が取り組むSDGs政策」

国東市 市長

三河 明史 氏

パネルディスカッション 15:10～16:40

◆「新国富指標を用いた地域経営」

【コーディネーター】公益財団法人 九州経済調査協会 事業開発部長

岡野 秀之 氏

【アドバイザー】九州大学 工学研究院 教授

馬奈木 俊介 氏

【パネリスト】中間市 市長

福田 健次 氏

国東市 市長

三河 明史 氏

九州地方整備局 建政部 都市調整官

松田 純一 氏

株式会社サステナブルスケール 代表

平田 慶介 氏

◆主催/一般社団法人 九州地域づくり協会

※本セミナーは、土木学会 継続教育認定プログラムです。

◆後援/国土交通省 九州地方整備局、株式会社ふくおかフィナンシャルグループ、

(予定) 一般社団法人 九州経済連合会、公益財団法人 九州経済調査協会、九州商工会議所連合会

